

宗教学Ⅰ(2)
【履修要件】
特になし
【成績評価の方法・観点】
平常点（60点）と定期試験（40点） 平常点は、授業内容に関するミニレポートを数回に1回提出してもらい、それによって評価する。 定期試験は、授業内容に関するいくつかのテーマから一つ選んで論じてもらうことを予定している。
【教科書】
伊原木大祐・竹内綱史・古荘匡義編『宗教学』（昭和堂、2023年）ISBN:9784812222157
【参考書等】
（参考書） 岡本亮輔『宗教と日本人』（中公新書、2021年）ISBN:9784121026392 島蘭進他編『宗教学キーワード』（有斐閣、2006年）ISBN:9784641058835 宇都宮輝夫『宗教の見方』（勁草書房、2012年）ISBN:9784326102204 トマス・ディクソン『科学と宗教』（丸善出版、2013年）ISBN:9784621087084 このほかにも授業中に適宜参考文献を挙げる。興味を持ったものには自分からどんどんあたってほしい。
【授業外学修（予習・復習）等】
予習としては、次回の授業のテーマに関係するテキストの箇所を読むこと。 授業後には、授業で紹介をしたいいくつかの文献を読み、授業で説明したテーマの理解を深めること。
【その他（オフィスアワー等）】
宗教学を学ぶとは、人類の叡智を学ぶことであると同時に、現代社会の最重要問題の一つに取り組むことでもある。心して受講してほしい。 ミニレポートの提出やお知らせ・教員とのやりとりはPandAを用いる。
【主要授業科目（学部・学科名）】